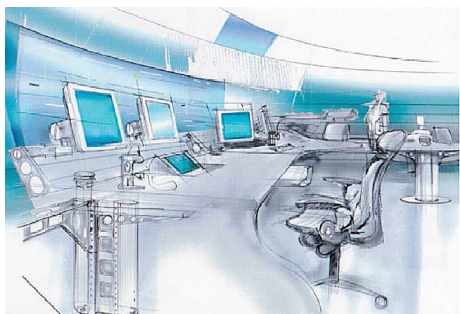


お客様のニーズに合わせた電話システムを構築します。

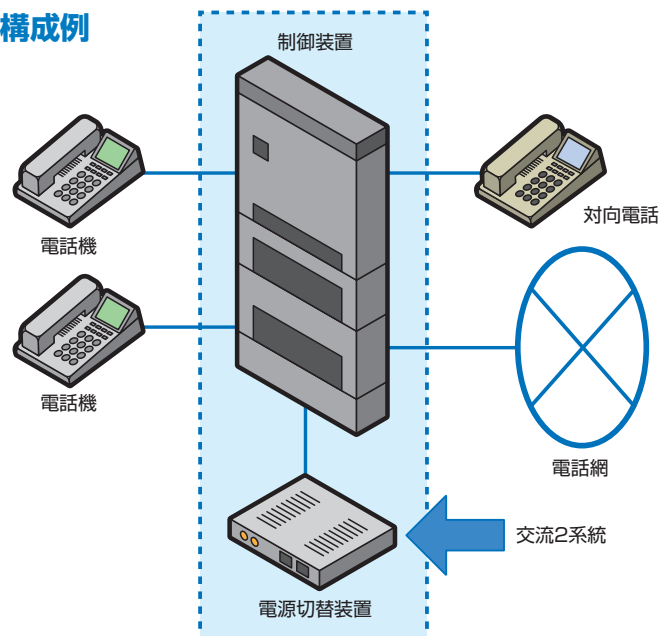


通話装置制御部は小型交換機または、リレー制御方式により10回線から50回線程度の電話回線を収容可能な通話装置を低コストで構築することが可能です。操作部は多機能電話機/ワイヤレス多機能電話機、集中電話機/通話パネル方式による通話システムが構築できます。お客様ニーズや業務内容に合わせたシステムのご提案から据付調整工事までサポートさせていただきます。

特長

- 小型交換機を利用した多機能電話機モデルでは低コストでの電話システムを構築することができます。
- リレー制御方式では押ボタン式通話パネルタイプや集中電話機タイプのマンマシンインタフェースでの通話システムの構築が可能です。
- 電源切替装置(交流)により、小型交換機モデルの入力電源システムの冗長化が図れます。リレー制御方式では交流、直流の電源二重化構成の選択が可能です。

構成例



仕様

制御装置	サイズ	筐体サイズは仕様によります。
	電源仕様	AC100V/AC200V、DC48V、DC110V ※仕様により冗長化可能です。
	収容回線	自動回線、対搬送回線、対共電回線、共電回線、磁石回線、周波数回線 ※制御装置の仕様により収容できない回線があります。
通話部	電話機種別	①交換機タイプ ⇒ 多機能電話機、ワイヤレス多機能電話機 ②リレー制御タイプ ⇒ 集中電話機、押し釦通話パネル ※押し釦通話パネル方式では送受話器は双頭プラグ方式となります。
オプション	電源部	①交換機タイプ ⇒ 電源切替装置による入力電源の電源冗長化 ②リレー制御タイプ ⇒ ダイオード結合方式により電源冗長化
	回線延長	長距離内線は電話回線延長装置により延長が可能です。

○製品の価格等については、別途お問い合わせください。 ○本カタログに記載の内容は、予告なく変更する場合があります。